



今年の高校入試の分析からこんなことがわかりました！

合格者の英語の平均点は、50.8点

☆正答率(※)が高かったのは、対話文読解に関する問題です。対話を読んで意味内容を正しく理解し、大切な部分を正確に読み取る力や、適切に対話を構成する力については、定着が図られています！



特徴的な問題を見てみましょう！

4

Collecting *Garbage and Recycling Information

〈標準解答〉

Types of Garbage	Day (Time)	Other Information
*Burnable Garbage	Monday and Friday (by 8:30 a.m.)	Put your garbage in a garbage bag made by this city.

twice

1 次の質問の答えとして、下線部に入る適切な語を、英語1語で書きなさい。

(質問) How many times is burnable garbage collected in this city?

(答え) It's collected _____ a week.

〈ねらい〉

この問題は、簡単な英語を用いて書かれている情報や対話を読んで、必要な情報を正確に読み取り、筋道を立てた考え方ができるかを問う問題でした。

〈分析〉

正答率は14.8%でした。課題としては、読み取った情報を、実際のコミュニケーション場面に沿って活用する技能が身に付いていないことなどが考えられます。

〈提案〉

授業では、英文を単に理解するだけではなく、概要を把握したり、話題の要点を読み取ったりするなど、目的に応じて読む言語活動を設定する必要があります。また、読み取った資料を活用して、自分の意見を伝えるような発展的な言語活動を行うなどの工夫も必要です。



「分かる！・できる！」まで教えよう！（授業改善のkeyword）
各問いの出題内容・ねらい及び正答率は裏面をご覧ください！
詳しい分析は、報告書や県教育研修センターのHPをご覧ください！

(※)正答率については、合格者4,055人の中から、無作為に抽出した630人(15.5%)分のデータです。